

コース名	緩和医療連携コース																																								
コース責任者(大学名)	佐藤 信吾 (東京科学大学)																																								
WG メンバー(大学名)	佐藤 信吾 (東京科学大学)、大畑 めぐみ (東京科学大学)、竹内 麻理 (慶應義塾大学)、伊原 奈帆 (慶應義塾大学)、高木 辰哉 (順天堂大学)、濱岡 早枝子 (順天堂大学)、橋本 和明 (国際医療福祉大学)、結束 貴臣 (国際医療福祉大学)、徳原 真 (東海大学)、野上 達也 (東海大学)、福田 健一 (東京歯科大学)、杉浦 宗敏 (東京薬科大学)																																								
開講時期	2026 年度																																								
受講方法	オンデマンド、実習(施設見学)																																								
受講登録方法	オンデマンド講義の登録については、10 月 31 日までに下記の Forms から受講登録を行ってください。 https://forms.cloud.microsoft/r/m4vwFR9sSv?origin=prLink (オンデマンド講義の視聴期限は、2026 年 12 月 25 日とさせていただきます。) 実習(施設見学)については、必須ではありませんが、希望者は 10 月 31 日までに下記の Forms から受講登録を行ってください。 https://forms.cloud.microsoft/r/E24HZQDDwu?origin=prLink ➢ 実習は、講義履修完了者のみが対象となります。実習の期間は 1～2 日程度を想定しております。 ➢ 各施設とも実習の受け入れ人数に上限がありますので、実習を希望される方はお早めに受講登録を行ってください。受け入れ人数の上限に達した場合は、実習の受講登録を締め切らせていただきますので、予めご承知おきください。 ➢ 実習の日時は、実習を受ける施設の担当者との調整になります。実習施設の方で日時を指定させていただきますこともございます。希望通りの日時にならないこともありますことを、予めご承知おきください。																																								
コースの概要、特色等	がん医療に携わるすべての医療者が基本的緩和ケアを習得することが社会のニーズとして求められていますが、まだその普及は十分ではありません。本コースは講義主体のコースで、受講することで身体的苦痛だけでなく、精神心理的苦痛、社会的苦痛、スピリチュアルペインに対する対応など、緩和医療を幅広く学ぶことができます。また、多施設・多職種が連携した研修内容となっており、多職種の役割を理解し、緩和医療における有機的なチームアプローチについても学ぶことができます。																																								
授業計画																																									
<table><tr><th></th><th>授業題目</th><th>講師</th><th>講師所属</th></tr><tr><td rowspan="8">講義</td><td>1</td><td>緩和医療概論</td><td>徳原 真</td><td>東海大学 緩和医療学</td></tr><tr><td>2</td><td>疼痛緩和</td><td>伊原 奈帆</td><td>慶応義塾大学 麻酔科・緩和ケアセンター</td></tr><tr><td>3</td><td>疼痛以外の身体症状緩和</td><td>結束 貴臣</td><td>国際医療福祉大学成田病院 緩和医療科</td></tr><tr><td rowspan="2">4</td><td>緩和的外科治療 -消化器-</td><td>徳原 真</td><td>東海大学 緩和医療学</td></tr><tr><td>緩和的外科治療 -骨転移・運動器-</td><td>高木 辰哉</td><td>順天堂大学 病院管理学・整形外科・緩和ケア科・リハビリテーション科</td></tr><tr><td>5</td><td>緩和医療における口腔ケア</td><td>福田 謙一</td><td>東京歯科大学 口腔健康科学講座</td></tr><tr><td>6</td><td>こどもたちに緩和ケアを届けるために大切にしたいこと</td><td>余谷 暢之</td><td>国立成育医療センター 総合診療部 緩和ケア科</td></tr><tr><td>7</td><td>精神症状緩和</td><td>竹内 麻理</td><td>慶応義塾大学 緩和ケアセンター</td></tr><tr><td>8</td><td>がん患者家族と遺族が抱える苦悩の理解と対について</td><td>石田 真弓</td><td>埼玉医科大学 国際医療センター包括的がんセンター 精神腫瘍科</td></tr></table>			授業題目	講師	講師所属	講義	1	緩和医療概論	徳原 真	東海大学 緩和医療学	2	疼痛緩和	伊原 奈帆	慶応義塾大学 麻酔科・緩和ケアセンター	3	疼痛以外の身体症状緩和	結束 貴臣	国際医療福祉大学成田病院 緩和医療科	4	緩和的外科治療 -消化器-	徳原 真	東海大学 緩和医療学	緩和的外科治療 -骨転移・運動器-	高木 辰哉	順天堂大学 病院管理学・整形外科・緩和ケア科・リハビリテーション科	5	緩和医療における口腔ケア	福田 謙一	東京歯科大学 口腔健康科学講座	6	こどもたちに緩和ケアを届けるために大切にしたいこと	余谷 暢之	国立成育医療センター 総合診療部 緩和ケア科	7	精神症状緩和	竹内 麻理	慶応義塾大学 緩和ケアセンター	8	がん患者家族と遺族が抱える苦悩の理解と対について	石田 真弓	埼玉医科大学 国際医療センター包括的がんセンター 精神腫瘍科
	授業題目	講師	講師所属																																						
講義	1	緩和医療概論	徳原 真	東海大学 緩和医療学																																					
	2	疼痛緩和	伊原 奈帆	慶応義塾大学 麻酔科・緩和ケアセンター																																					
	3	疼痛以外の身体症状緩和	結束 貴臣	国際医療福祉大学成田病院 緩和医療科																																					
	4	緩和的外科治療 -消化器-	徳原 真	東海大学 緩和医療学																																					
		緩和的外科治療 -骨転移・運動器-	高木 辰哉	順天堂大学 病院管理学・整形外科・緩和ケア科・リハビリテーション科																																					
	5	緩和医療における口腔ケア	福田 謙一	東京歯科大学 口腔健康科学講座																																					
	6	こどもたちに緩和ケアを届けるために大切にしたいこと	余谷 暢之	国立成育医療センター 総合診療部 緩和ケア科																																					
	7	精神症状緩和	竹内 麻理	慶応義塾大学 緩和ケアセンター																																					
8	がん患者家族と遺族が抱える苦悩の理解と対について	石田 真弓	埼玉医科大学 国際医療センター包括的がんセンター 精神腫瘍科																																						

	9	在宅緩和医療	入山 哲次	等潤メディカルプラザ病院 緩和ケアセンター等潤
	10	多職種協働・チーム医療	吉田 謙介	東京薬科大学 薬学部医薬品安全管理学
	11	患者支援を通して考える多職種連携	里見 絵里子	国立がん研究センター 緩和医療科/がん相談支援センター
実習		緩和外来 / 緩和ケアチーム	竹内 麻理 伊原 奈帆	慶應義塾大学
		緩和ケアチーム	結束 貴臣	国際医療福祉大学成田病院
		緩和ケアチーム	徳原 真	東海大学
		緩和ケア病棟 / 緩和ケアチーム / 骨転移がん診療ボード	佐藤 信吾	東京科学大学

コース修了要件

全講義の 7 割以上(計 11 講義のうち 8 講義以上)を履修し、かつレポートを提出することが修了要件となります。実習は必須ではありません。

レポートは、「本コース受講によりどのように理解が深まったか、知識が身についたか、さらに臨床や研究にどのように生かそうと考えているか」を課題として、600～800 字程度で記載してください。

備考

担当者連絡先

コース責任者: 佐藤 信吾 (東京科学大学)

東京科学大学 大学院教務第 1 グループ: grad01@ml.tmd.ac.jp